

1-(3) 中心市街地における自動運転実証実験について

①目的

- ・本市では、**持続可能な公共交通ネットワークの構築**を目指し、**公共交通への自動運転技術の導入に向けて積極的に取り組んでいます。**
- ・令和元年度から本格的に取り組みを始め、昨年度は、金華橋通りや長良橋通りなど**中心市街地の幹線道路**において、**県内で初となる、小型バス車両による自動運転実証実験**を行いました。
- ・体験乗車された**市民の方**からは、「自動運転バスが走る近未来を早く実現してほしい」、「岐阜市の観光やPRに繋がる」など、**自動運転技術に期待する多くの声**をいただくことができました。
- ・今年度も、自動運転に対する**社会受容性をさらに高めるとともに、自動運転の実用化に向け必要となる、新たな技術の検証**を進めてまいります。

②実験の概要

○実験車両について

- ・まず、今回使用する自動運転車両は、フランスのナビヤ社が製造する**小型バスタイプの電気自動車「アルマ」**です。
- ・この車両は、**ハンドルやアクセル、ブレーキペダルがない車両で、県内で初めて走る**ことになります。
- ・是非、市民の皆様にも、**未来の公共交通を体験**していただきたいと思っております。

○検証内容について

- ・次に、実験の検証内容につきましては、**車両が信号機との通信により、信号を自動で判断して走行することや、横断者を自動で検知して走行すること**などを実施してまいります。
- ・さらに、将来、「**乗務員がないバス**」となることを想定して、**車内の様子を遠隔で監視**する実験や、**未来のキャッシュレス決済を見据えた顔認証による決済**の実験についても行ってまいります。



自動運転車両



車内

○期間

- ・実験の期間は、**10月23日（土）から31日（日）**までで、
昨年の4日間から**9日間に拡大**します。

○走行ルート

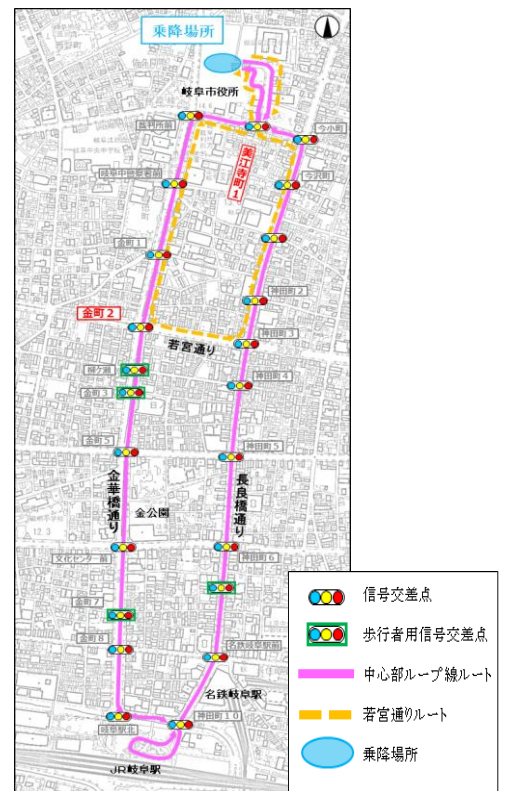
- ・走行ルートは、
都市の顔となる中心市街地を周遊するもので、
市庁舎を出発し、
JR岐阜駅を經由して市庁舎へ戻るルートと、
若宮通りを經由して戻るルート
の**2つ**を予定しております。

○体験乗車

- ・また、今年度も、
自動運転車両に**体験乗車をしていただく方を**
9月1日（水）から24日（金）まで募集しますので、
是非多くの方に応募していただきたいと思ひます。

【募集内容】

- | | |
|--------|--|
| ・期 間 | 10月23日（土）～10月31日（日） |
| ・走行ルート | ①中心部ループ線ルート：市庁舎～JR岐阜駅～市庁舎（所要時間：40分程度）
②若宮通りルート：市庁舎～若宮通り～市庁舎（所要時間：20分程度） |
| ・募集人数 | 300人程度（5人/便） |
| ・運行便数 | 6便程度/日 |
| ・参加費 | 無料 |
| ・対象者 | 市内在住、在勤又は在学の方で、乗車前後のアンケート、
顔認証登録にご協力いただける人 |
| ・乗降場所 | 市庁舎（みんなの広場カオカオ） |
- ※詳細は広報ぎふ（9月1日号）、ホームページなどに掲載



走行ルート図

○コロナ対策

- ・今回の実験では、**新型コロナウイルス感染症対策**として、
車内の消毒や換気をはじめ、車内の密を避けるため、
定員をしばって乗車していただくなどの対策を実施しますが、
体験乗車をされる皆様におかれましては、
乗車時の検温、アルコール消毒、及びマスクの着用などにご協力をお願いします。

③公共交通フェスタ ^{にせんにじゅういち} 2021

- ・また、この実験期間を含みます**10月22日（金）から24日（日）の3日間**、
ぎふメディアコスモスと、みんなの広場 カオカオにおきまして、
公共交通に親しんでいただける「公共交通フェスタ ^{にせんにじゅういち} 2021」を開催いたします。
- ・バスやタクシーなどの**公共交通車両**をはじめ、パトカーや白バイなどは**はたらくくるまや、**
未来の乗り物の展示のほか、**様々な催し**を予定しております。
- ・公共交通フェスタにつきましては、詳細が決まり次第、ご報告させていただきます。

④最後に

- ・最後になりますが、**公共交通を持続可能なもの**とするためには、
自動運転技術の導入が不可決であると考えております。
- ・今後の**自動運転の実用化**に向けては、**車両や自動運転技術の開発**はもとより、
道路管理者や交通管理者など関係者の皆様、
道路を利用されるドライバーや沿道の**皆様のご理解、ご協力が必要**となります。
- ・この実験を通して、**市民の皆様や関係者の皆様など「オール岐阜」**の力で、
岐阜市のまちの未来の姿を描いてまいりたいと考えております。